

ドバイ-日本・ビジネスフォーラム
在ドバイ日本国総領事 梅澤彰馬

本日の日本ードバイ・ビジネス・フォーラムの成功裡な御開催に心より祝意を申し上げます。この御成功は、ジェトロ（日本貿易振興機構）の弛まぬ熱心な御努力と、ドバイ・エコノミーの全面的な御支援の賜物でしょう。

最初に、日本全国からドバイに御来訪された投資環境視察ミッション御参加の皆様方に対し、衷心より歓迎申し上げます。今般、日本から、次代を担う多くの企業の方々のご訪問を受けましたことは、日本とアラブ首長国連邦(UAE)の間のビジネス機会を広げる大きな推進力となるでしょう。

今週2月3日、ちょうど投資環境視察ミッションの最初のネットワーキング行事が開催された日は、日本の節分に当たります。日本では、「鬼は外、福は内」と声を出しながら豆を撒きます。邪気を追い払い、無病息災で幸福を願う意味合いがあります。まさに、今週、日本のミッションの方々、ドバイ経済に福を呼び込んできたのではないのでしょうか。

さて、今般ご来訪された投資環境視察ミッション御参加の企業様は、UAEのビジネス界が首を長くして待ち焦がれていた方々であり、非常に大きな期待を背負われています。私がこれまで当地の政府機関、政府系組織・企業、UAEの財閥、外資系企業のトップの方々とは意見交換すると、必ず、皆さんは口を揃えたように仰っています：「日本企業は、何故、もっともっと新規に進出してきていただけないのか」。期待であり、応援です。

また、私がお会いさせていただいた多くの方が、日本の規律ある礼儀正しさ、信頼しうる誠実さ、そして革新的な能力の高さに敬意を払い、そして日本の全ての質の高さを賞賛します。このように、日本のことを、真摯に見ていただける国は、世界中どこにも無いのではないのでしょうか。ここUAEには、非常に高い日本プレミアムのブランド力が存在しています。

かつて、ドバイ政府による中小企業支援制度が立ち上げられた際、ムハンマドUAE副大統領・兼首相・兼ドバイ首長は、「国家経済の重要な柱となって、ドバイの競争力を強化する中小企業に対し、その事業促進を支援することに大いに注力する」と述べました。そのような流れの中で『日UAE中小企業プラットフォーム』落成式が開催された際、UAEのマンスーリ経済大臣は、「中小企業はUAE経済の屋台骨として、持続的な経済成長を推進する基幹事業である」と指摘しました。そして世耕経済産業大臣は、「中小企業は新たな産業を生み出し、そして高い技術力を背景に産業構造を革新する原動力である」と述べました。ここには、日本の中小企業の革新的なアイデアと技術をビジネスに生かす素晴らしいビジネス環境が揃っています。皆様が、今週福を持ち込み、今後の二国間経済の推進力を担っているのです。

さて、中東の産油国の中で、唯一平和と繁栄を享受し、安定・安全を確保しつつ発展を確かにするUAEとは、どのような国でしょうか。温和で柔和な性格、寛容な精神、そして将来を常に思い描く従順な人柄、これがUAE人であり、UAEであるという評価です。この寛容と多様性を尊重する心が、外国からの投資を呼び込み、大いに経済が発展する原動力となっているものと思います。福を持ち込む皆様のご成功を心よりお祈りしています。